

平成 25 年 第 4 回定例会

岩見沢市教育委員会会議録

平成 25 年 4 月 16 日 開会

平成 25 年 4 月 16 日 閉会

岩見沢市教育委員会

平成25年 第4回定例会
岩見沢市教育委員会会議録
(平成25年4月16日)

○本委員会に付議した議件

- 1 報告第4号 教育長の一般経過報告について
 - 2 議案第26号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について
 - 3 協議 1 岩見沢市教育行政点検評価にかかる検討委員の選出方法について
 - 4 協議 2 岩見沢市心身障がい児就学指導委員会委員の選出方法について
 - 5 協議 3 岩見沢市立教育研究所運営委員会委員の選出方法について
- そ の 他

○本委員会に出席した者

委 員 長	武 藏 輝 彦
委 員	秋 山 信 也
委 員	大 橋 弘 道
委 員	佐々木 和 子
教 育 長	舛 甚 和 俊

教 育 部 長	名 和 田 勉
学校教育・生涯学習担当次長	今 野 幸 広
子育て支援推進担当次長	鈴 木 栄 基
学 校 教 育 課 長	加 藤 信 浩
指 導 室 長	兼 平 晃 成
生涯学習・文化・スポーツ振興課長	柴 田 勤
子 ど も 課 長	所 美 穂 子
図 書 館 長	勝 田 真 澄
緑陵高等学校事務長	佐 藤 昌 明
事務局学校教育課総務係	虎 谷 淳

午後 2 時 0 0 分 開会

○武蔵委員長 ただ今から、平成 2 5 年第 4 回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の署名委員につきましては、大橋委員さんをお願いいたします。

初めに、日程番号 1 番、報告第 4 号 教育長の一般経過報告について 説明をお願いいたします。

○舩甚教育長 平成 2 5 年 3 月 1 3 日から平成 2 5 年 4 月 1 0 日における事務処理の概要についてお知らせいたします。

3 月 1 3 日、市議会第 1 回定例会がありまして、代表質問等がありました。

3 月 2 7 日、岩見沢市生涯学習センター竣工式に出席いたしました。そのあと、退職校長辞令交付ということで、今年度、岩見沢市の小・中学校の校長 3 名が退職しまして、教育委員の皆さんが出ていただいた中で、辞令交付と激励会がありました。

4 月 5 日、入学式がありました。小学生は市内 1 5 校で 6 4 4 名、中学校は 1 0 校で 6 9 9 名の入学がありました。

これによりまして、小学生は平成 2 5 年度 4, 0 1 6 名、中学生は 2, 2 3 5 人、計 6, 2 5 1 人となります。

4 月 6 日、生涯学習センター「いわなび」がオープンしまして、委員の皆様方にも来ていただきました。

次のページをご覧ください。

8 日、緑陵高等学校の入学式がありまして、情報科、普通科合わせて 2 3 4 名が入学いたしました。

1 0 日、空知管内の市町教育委員会連絡協議会総会等がございまして、管内の教委連の会長として、武蔵委員長が選出されました。そして、教育長会の方では、栗山町の鈴木教育長が会長に選任されました。

以上でございます。

○武蔵委員長 はい、ありがとうございます。

ただ今、教育長から一般経過報告について報告がございました。委員の皆様、ご意見、ご質問等がありましたらお願いしたいと思います。

特にありませんか。

(「異議はありません」という声あり)

○武蔵委員長 はい、ありがとうございます。

それでは、報告については了承ということで進めてまいります。

続きまして日程番号 2 番、議案第 2 6 号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について これについて審議をいたしたいと思っております。

提案説明をお願いいたします。

○柴田生涯学習・文化・スポーツ振興課長 社会教育委員 1 名の人事異動による退任に伴い、後任の委員を委嘱しようとするものであります。

社会教育委員15名のうち、学校教育関係者として委嘱しておりました市立緑陵高等学校長の南和孝氏が、人事異動により退任されました。

現在の社会教育委員の任期は、平成24年4月1日から平成26年3月31日までの2年間となっており、社会教育委員の定数及び任期に関する条例第3条に、「欠員を生じた場合の補欠委員の任期は、前任の残任期間とする」とされていることから、残り1年について、南和孝氏の後任として着任した川崎義明氏を新任社会教育委員候補者として選考いたしました。

お手元の議案の別紙をご覧くださいと思います。

川崎義明氏は、平成19年4月から3年間、北海道教育庁で、新しい高校づくり推進室改革推進グループ主幹、産業教育指導グループ主幹を務められ、平成22年4月からの広尾高等学校長を経て、平成25年4月から市立緑陵高等学校長をされております。

以上でございます。よろしくご審議お願いいたします。

○武蔵委員長 ただ今、説明がありましたとおり、緑陵高校南校長先生の転勤による欠員の補充ということです。

皆さんの方から何かご意見、ご質問ございますか。

(「ありません」という声あり)

○武蔵委員長 「ありません」の言葉がありましたので、ご異議なしと受け止めたいと思います。

それでは、議案第26号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして日程番号3、協議1 岩見沢市教育行政点検評価にかかる検討委員の選出方法について を協議したいと思います。

これにつきまして、説明をお願いいたします。

○加藤学校教育課長 協議1について、ご説明をいたします。

教育行政点検評価にかかる検討委員の選出方法につきましては、別に添付させていただいております要綱にもありますとおり、教育活動に熱意のある市民の中から選出することとしております。

昨年度は、教育委員会の広範囲にわたる事業を点検評価するということから、学校教育、社会教育、それぞれに関わりのある方を選出することを基本とし、社会教育委員から2名、教育大学の先生から1名、PTA連合会から1名を選出、また、経営者の視点を生かすということから、会社経営者の方1名を選出し、合計5名の方に委嘱をしたところでございます。

点検評価の事業内容が多いことなど、一度の会議に時間を要するというので、5回の検討委員会を昨年は開催し、5名の委員の方から貴重なご意見をいただき、点検評価に生かすことができたと考えております。

事務局といたしましては、昨年度の状況を踏まえまして、今年度も昨年度と同様の考え方に基きまして委員選出を行ってまいりたいと考えておりますので、この点につきまし

てご協議をお願いいたします。

○武蔵委員長 ただ今説明がございました。委員の皆様から意見、ご質問等ありましたらお願いをしたいと思います。ございませんか。

○大橋委員 些細なことですが、平成23年となっていますが。

○武蔵委員長 資料が、23年度の委員名簿となっているのは。

○加藤学校教育課長 参考として添付させていただいておりますのは、平成23年度の事業点検評価を行う、昨年度に委嘱された委員の名簿を参考にさせていただいているところでございます。

○武蔵委員長 今回選ぶのが、24年度の事業についての点検評価をしていただくという形。

私の方からちょっと1点。

今回も会社経営の視点を生かしてということで、たまたま市P連の会長と同じポジションということになっていると思います。

それで、これはPDCAサイクルなんかも特に重要視されている部分ですので、経営的視点を入っていくという部分で、市P連の方に捉われることなく、教育にもご理解のある方がいらっしゃれば、そういう方も俎上に上げていただければありがたいというふうに思います。これは要望ということでお願いしたいと思います。

その他、ございますか。

特になければ、事務局から提案がありましたような形で選考を進めていっていただきたいというふうに思います。

それでは、続きまして日程番号4、協議2 岩見沢市心身障がい児就学指導委員会委員の選出方法について を審議いたします。

説明をお願いします。

○兼平指導室長 岩見沢市心身障がい児就学指導委員会委員の選出方法について、ご協議をお願いいたします。

岩見沢市心身障がい児就学指導委員会は、心身に障がいを持つ児童・生徒及び特別な教育支援を必要とする児童・生徒の自立と社会参加に向けた教育的ニーズを把握し、適切な就学指導及び必要な支援を行うため、年に3回開催され、障がいの種類、程度などの判定並びに適正な就学指導及びこれに関わる必要な事項について調査、審議し、意見を答申するものです。

その委員の選出にあたっては、医学、心理学、教育関係者及び児童福祉関係者の中から若干名を、2年の任期で選出いたします。

今回は、2年の任期満了に伴う選出となりますが、お手元の資料は、これは前職の資料となっています。新たに保健師1名を増員することとし、現在調整を進めていることから、次回にご審議をいただきたいと思います。

○武蔵委員長 はい、ありがとうございます。

それでは、この件につきまして、委員の皆様からご意見、ご質問ございますでしょうか。

(「ありません」という声あり)

○武蔵委員長 よろしいでしょうか。

それでは、ただ今、説明がありましたような形で進めていただきたいと思います。

それでは、先に進みます。

続きまして日程番号5、協議3 岩見沢市立教育研究所運営委員会委員の選出方法について を審議いたします。

説明をお願いします。

○兼平指導室長 岩見沢市立教育研究所運営委員会委員の選出方法について、ご説明申し上げます。

岩見沢市立教育研究所は、岩見沢市の教育の拠点として、岩見沢の子どもの豊かな学びと健やかな成長を目指す教育の推進を基本方針とし、運営しております。

研究所の円滑な運営を図るため運営委員会を置きますが、その委員の選出に当たっては、学校関係者、社会教育関係者、学識経験者から選出されます。

今回は、2年の任期満了に伴う選出であり、現在調整を進めていることから、次回にご審議をいただきたいと思います。同じく、資料は前職の方の名簿となっております。

○武蔵委員長 ただ今、協議3についての説明がございました。皆さんの方から何かご意見、ご質問ありますか。よろしいですか。

(「特にありません」という声あり)

○武蔵委員長 よろしいですか。

それでは、特にないということですので、この件についてはその方法で進めていただいて、次回提出をお願いしたいと思います。

それでは、続きまして、その他に移ります。

その他、委員の皆様から何かございますでしょうか。

(「ありません」という声あり)

○武蔵委員長 委員の方からは特にないということですので、続いて事務局の方から何か、その他お持ちでしょうか。

○加藤学校教育課長 本日、お手元の方に、追加資料といたしまして冊子が2冊、ペーパーが、ホチキス止め3枚物3点をお配りしていると思います。

冊子につきましては、生涯学習・文化・スポーツ振興課から、土曜ふるさと学校事業展開報告書、ブルーの表紙でございます。もう1点は、平成24年度学校評価に基づく学校改善の取組、これは指導室のものでございます。2点につきまして、作成できましたのでお目通しをいただきたいと思いますということで、お手元の方に配付させていただいております。

続きまして、ホチキス止めをしております平成25年度入学式、ページの横に書いてございますけれども、これにつきまして私の方から説明をさせていただきたいと思います。

まず1点目、入学式における国旗国歌の実施結果を報告いたします。

実施計画につきましては、国歌斉唱時の教職員の起立は、全職員において起立となっております。

また、児童・生徒の国歌斉唱ですが、23校においてしっかりと歌っていた、又は概ねしっかりと歌っていたという状況であります。引き続き、来年に向けて適切な指導を徹底していきたいと考えております。

1枚おめくりをいただきまして、次に、平成25年度学級編成と教職員数についての資料をご覧ください。1枚目が小学校、2枚目が中学校等になってございます。4月10日現在で取りまとめをしております。

小学校につきましては、6学年全児童数4,016人で、昨年と比較いたしますと75人の減、学級数は、特別支援学級も含めて181学級で、昨年と同数であります。教職員数は260人で、7人の増となっております。

中学校については、3学年全生徒数2,235人で、昨年と比較いたしますと72人の減、学級数は、特別支援学級も含めて93学級で、昨年より3学級の増。教職員は183人で、9人の増となっております。

小・中学校合計で、先程、教育長の方からもご報告がありましたとおり、児童・生徒数6,251人で、昨年と比較いたしますと147人の減、学級数は、274学級で3学級の増、教職員数は443人で、昨年と比較いたしますと16人の増となっております。

以上でございます。

○武蔵委員長 ただ今、学校教育課長の方から何点か説明がありました。

まず、冊子につきましては、持ち帰ってじっくり見させていただきたいというふうに思います。

それから、入学式の国旗国歌の報告ありましたけれども、その点、何かご質問ありますか。特にありませんか。

○大橋委員 このことについての質問ではないのですが、一言発言します。小学校又は中学校から、私もお案内いただいた学校に参列させていただきました。この表に出てこないところについての感想です。今までは、「国歌を斉唱します」という進行を、その部分から教頭先生がされていまして。今回、私の出席した学校では、そこも教頭先生でなくて司会進行をしていた先生か教務の方が、式次第に沿って「国歌を斉唱します」と、「前奏に引き続いてお歌いください」と進行していたので、教職員の意識の高さを感じました。そのようなことを実感した今年の入学式だったので、一言感想を述べておきたいと思います。

以上です。

○武蔵委員長 はい、ありがとうございます。

あと1点、指導室長が代わられたので申し上げますが、先月、卒業式の状況について、先生たちは歌っていたんでしょうかという質問をしておりました。確認するデータはないようであり、現場に混乱を引き起こすつもりはありませんけれども、これから指導していく先生たちという自覚を持っていただいて、立派な態度で臨んでいただければありがたい

と思っておりますので、引き続きよろしくお願ひしたいと思ひます。

その次の学級編成、教職員、児童・生徒数についての部分についてはいかがですか。特になければ、確認をさせていただいたということで終わりたいと思ひます。

他に、その他お持ちの方いらっしゃいますでしょうか。

特にないようですので、続きまして、来月の定例会の日程について確認をしたいと思ひます。

通常、第3火曜日ということになりますと、5月21日火曜日ということになりますけれども、皆さん、それでよろしいですか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 時間の方も定例どおり14時から、場所もこの会場ということで確認をさせていただきたいと思ひます。

では次回は、5月21日火曜日、14時から開会をしたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、他にございませんね。

それでは、以上をもちまして、第4回教育委員会定例会を終了させていただきます。

大変、ありがとうございました。

午後2時25分 閉会

岩見沢市教育委員会会議規則第16条の規定により、ここに署名する。

署名委員